シンフォニーラクーン　メンテナンスチェックリスト

No.1

購入年月日　　年　　月　　日

車体識別No.	メンテナンス実施者			
1．バッグ部系統の点検　[メンテナンスガイドP.1～P.3]	必要パーツ分類コード	チェック履歴 /	チェック履歴 /	チェック履歴 /
①取扱説明書のバッグ内の有無	弊社ホームページよりダウンロード	□	□	□
②バッグ部本体（2点）全てのホックを留めることが出来る	バッグ部系統 SC0305 SC0306	□	□	□
③バッグ部本体（2点）にほつれ、破れ、汚れがない		□	□	□
④バッグの底板（有無）と割れがない	バッグ部系統 SC0400	□	□	□
⑤傘止めバンドの有無　左１ヶ所	バッグ部系統 SC0500	□	□	□
⑥ハンドル樹脂カバーの傷や割れ、汚れがない　1ヶ所	バッグ部系統 SC0600	□	□	□
⑦カゴ受けフレームに傷や汚れ、歪みがない	バッグ部系統 SC0700	□	□	□
2．補修スプレーの使用（外観点検）　[メンテナンスガイドP.3] ※本体からバッグ2点を取り外して下さい				
①フレーム部分に塗装剥げや傷がない	補修系統 SC1502	□	□	□
3．フレームの点検　[メンテナンスガイドP.4] ※フレームの歪みや凹み、錆の点検				
①フレームに歪み、がたつきがない	<メーカー修理>本体系統　SC0102	□	□	□
②フレームに凹みがない	本体系統 SC0102	□	□	□
③フレームに錆がない	本体系統 SC0102	□	□	□
④肘掛樹脂部にがたつき、割れ（ひび）、傷がない	<メーカー修理>	□	□	□
4．フレームの開閉点検　[メンテナンスガイドP.4] ※可動部の性能点検				
①開閉レバーをつまんだ時、レバーを握りきることが出来る	<メーカー修理>	□	□	□
②開閉レバーをつまみ、カチッと音が出て車体を完全に折りたたむことが出来る	<メーカー修理>	□	□	□
③開閉レバーをつまみ、カチッと音が出て車体を完全に開くことが出来る	<メーカー修理>	□	□	□
④開閉レバーロックを開閉レバーの間に入れ、ロックすることが出来る	<メーカー修理>	□	□	□
⑤車体を開いた状態で、座面がスムーズに上げ下げが出来る	<メーカー修理>	□	□	□
⑥車体を折りたたんだ時、手を離しても車体は自立している	<メーカー修理>	□	□	□
5．ハンドルの高さ調節部点検　[メンテナンスガイドP.4] ※可動部の性能点検				
①ハンドルの高さを調節する時、スムーズにハンドルを上げ下げ出来る	<メーカー修理>	□	□	□

シンフォニーラクーン　メンテナンスチェックリスト

No.2

6．溶接部分の点検　[メンテナンスガイドP.5] ※がたつき、外れの点検	必要パーツ分類コード	チェック履歴 /	チェック履歴 /	チェック履歴 /
①前脚下部　左右2ヶ所	本体系統 SC0102	□	□	□
②ハンドルパイプつなぎ部　左右2ヶ所	本体系統 SC0102　SC0202	□	□	□
③後脚ブレーキ調節部　左右2ヶ所	本体系統 SC0102	□	□	□
④ブレーキプレート部　左右２ヶ所	本体系統　ブレーキ系統 SC0102　SC5302	□	□	□
⑤後脚U字型パイプ部　左右2ケ所	本体系統 SC0102	□	□	□
⑥バッグ部底受けパイプ部　左右2ヶ所	本体系統 SC0102	□	□	□
⑦座面可動U字型パイプ部　左右2ヶ所	本体系統 SC0102	□	□	□
7．リベット部の点検　[メンテナンスガイドP.6] ※錆や外れ、がたつきの点検				
①ブレーキ本体上部　左右２ヶ所	<メーカー修理>	□	□	□
②肘掛け樹脂部　左右4ヶ所	<メーカー修理>	□	□	□
③本体樹脂開閉レバーパイプ一体型部　左右2ヶ所	<メーカー修理>	□	□	□
④本体樹脂前脚部　左右2ヶ所	<メーカー修理>	□	□	□
⑤バッグ取付U字型パイプ部（前脚パイプ側）　右1ヶ所	<メーカー修理>	□	□	□
⑥車体折りたたみ可動制御樹脂部　左右２ヶ所	<メーカー修理>	□	□	□
⑦本体樹脂後脚部　左右2ヶ所	<メーカー修理>	□	□	□
⑧車体開閉可動プレート部（バッグ取付U字型パイプ側）左右2ヶ所	<メーカー修理>	□	□	□
⑨車体開閉可動プレート部（前脚側）右1ヶ所	<メーカー修理>	□	□	□
⑩車体開閉可動プレート部（ハンドル可動パイプつなぎ部）左右2 ヶ所	<メーカー修理>	□	□	□
⑪車体開閉可動プレート部（後脚側）左右2ヶ所	<メーカー修理>	□	□	□

３．フレームの点検　４．フレームの開閉点検　５．ハンドルの高さ調節部点検
６．溶接部分の点検　７．リベット部の点検

上記項目の点検作業で異常があれば、これより先の点検作業でパーツ交換を行っても異常が改善されない場合があります

特に「フレームの歪み」は車輪の可動、ブレーキの制動に大きく影響します

※フレームの歪み具合により修理が出来ない場合もあります

※フレームの凹みは製品の構造上、修理は出来ません（本体系統　SC0102：フレーム交換推奨）

※溶接部分の異常は金属の性質上、修理は出来ません（本体系統　SC0102：フレーム交換推奨）

シンフォニーラクーン　メンテナンスチェックリスト

No.3

	必要パーツ分類コード	チェック履歴 /	チェック履歴 /	チェック履歴 /
８．シール系統の点検　[メンテナンスガイドP.7] ※剥がれや汚れの点検				
①反射シール　前後左右脚部４ヶ所	シール系統 SC0800	□	□	□
②ブレーキシール　ハンドル部左右４ヶ所	シール系統 SC0900	□	□	□
③ブレーキ調節シール　左右2ヶ所	シール系統 SC1000	□	□	□
④前輪キャスターシール　左右２ヶ所	シール系統 SC1100	□	□	□
⑤開閉用レバーロック部シール　1ヶ所	シール系統 SC1200	□	□	□
⑥転倒注意シール　左右2ヶ所	シール系統 SC1300	□	□	□
⑦踏込み注意シール　1ヶ所	シール系統 SC1400	□	□	□
９．バネ系統の点検　[メンテナンスガイドP.7] ※バネの外れや緩み、錆の点検				
①後輪ブレーキバネ　左右２ヶ所	バネ系統 SC1600	□	□	□
②前輪キャスターバネ　左右２ヶ所	バネ系統 SC1700	□	□	□
③座面折りたたみバネ　左1ヶ所	バネ系統 SC1800	□	□	□
１０．ネジ系統の点検　[メンテナンスガイドP.8] ※ネジの抜け落ちや緩み、錆の点検				
①ブレーキ本体ネジ　左右２ヶ所	ネジ系統 SC1900	□	□	□
②ブレーキレバー部ネジ　左右２ヶ所	ネジ系統 SC2000	□	□	□
③前輪キャスター受けネジ　左右２ヶ所	ネジ系統 SC2100	□	□	□
④前輪キャスター上部樹脂取付ネジ　左右２ヶ所	ネジ系統 SC2200	□	□	□
⑤座面折りたたみバネ取付ネジ　左1ヶ所	ネジ系統 SC2300	□	□	□
⑥傘受けブラケットネジ　左1ヶ所	ネジ系統 SC2400	□	□	□
⑦ブレーキタイヤ押さえ取付ネジ（長）　左右2ヶ所	ネジ系統 SC2500	□	□	□
⑧ブレーキタイヤ押さえ取付ネジ（短）左右2ヶ所	ネジ系統 SC2600	□	□	□
⑨ハンドル樹脂カバー取付ネジ　4ヶ所	ネジ系統 SC2700	□	□	□
⑩キャスター切り替えレバー部ネジ　左右２ヶ所	ネジ系統 SC2800	□	□	□
⑪ハンドル高さ調節部六角ボルト　左右２ヶ所	ネジ系統 SC2900	□	□	□
⑫ハンドル高さ調節部ノブナット　左右２ヶ所	ネジ系統 SC3000	□	□	□
⑬ハンドル高さ調節部波型ワッシャー　左右２ヶ所	ネジ系統 SC3100	□	□	□

シンフォニーラクーン　メンテナンスチェックリスト

No.4

	必要パーツ分類コード	チェック履歴 /	チェック履歴 /	チェック履歴 /
１１．樹脂パーツ①の点検　[メンテナンスガイドP.9] ※樹脂の割れ（ひび）や傷、汚れの点検 ①パイプエンドツメ6分パイプ用①（ハンドルパイプ底部φ13）　左右2ヶ所	樹脂パーツ① SC3202	□	□	□
②パイプエンドツメ5分パイプ用①（バッグ取付U字型パイプ部φ12）　左右2ヶ所	樹脂パーツ① SC3302	□	□	□
③パイプエンドツメ4分パイプ用①（ブレーキプレート部φ11）　左右2ヶ所	樹脂パーツ① SC3402	□	□	□
④パイプエンドツメ4分パイプ用③（バック部底受けパイプ部φ11）　左右4ヶ所	樹脂パーツ① SC3502	□	□	□
⑤傘受けブラケット　左1ヶ所	樹脂パーツ① SC3602	□	□	□
１２．樹脂パーツ②の点検　[メンテナンスガイドP.10] ※樹脂の割れ（ひび）や傷、汚れの点検 ①ブレーキタイヤ押さえ　左右２ヶ所	樹脂パーツ② SC3702	□	□	□
１３．車輪系統の点検　[メンテナンスガイドP.10] ※樹脂の割れ（ひび）や傷、汚れの点検　※車輪部の劣化点検 ①車輪　前後６本	車輪系統 SC3802 SC3902	□	□	□
②車輪キャップの有無　前後６ヶ所	車輪系統 SC4002	□	□	□
③前輪キャスター受け　左右２ヶ所	車輪系統 SC4102	□	□	□
④前輪キャスター　左右２ヶ所	車輪系統 SC4402	□	□	□
⑤キャスター切り替えレバー　左右２ヶ所	車輪系統 SC4500	□	□	□
⑥前輪キャスター上部樹脂　左右２ヶ所	車輪系統 SC5702	□	□	□
⑦後輪部樹脂　左右２ヶ所	車輪系統 SC4602	□	□	□
⑧車輪止めナット　前後左右４ヶ所	附属パーツ系統 SC5400	□	□	□
１４．ブレーキ系統･附属パーツ系統の点検[メンテナンスガイドP.11] ※樹脂の割れ（ひび）や傷、操作性、汚れの点検 ①ブレーキレバーパイプ一体型　１ヶ所	ブレーキ系統 SC4702	□	□	□
②ブレーキワイヤーに折れ曲がりや金属部に錆がない　左右２ヶ所	ブレーキ系統 SC4802	□	□	□
③ワイヤー止めナットの抜け落ちやゆるみ、錆がない　左右２ヶ所	ブレーキ系統 SC4900	□	□	□
④ブレーキ調節ネジ　左右２ヶ所	ブレーキ系統 SC5000	□	□	□
⑤ブレーキワイヤーエンドかぶせの有無　左右２ヶ所	附属パーツ系統 SC5500	□	□	□

シンフォニーラクーン　メンテナンスチェックリスト

No.5

１５．車輪系統可動部の性能点検　[メンテナンスガイドP.11]	必要パーツ分類コード	チェック履歴 /	チェック履歴 /	チェック履歴 /
※車輪の可動点検				
①前輪がスムーズに回転する　前４本	車輪系統 SC4200	□	□	□
②後輪がスムーズに回転する　後２本	車輪系統 SC4300	□	□	□
③キャスター切り替えレバーを固定位置（下げた状態）で尚且つ キャスター回転止めレバーを固定位置（上げた状態）で車体を 前方へ軽く押した時、前輪と後輪が空回りせず車体が動く	車輪系統 SC3802 SC3902	□	□	□
※キャスターの可動点検				
①キャスター回転止めレバーが上下に可動する　左右２ヶ所	車輪系統 SC4402	□	□	□
②キャスター切り替えレバーが上下に可動する　左右２ヶ所	車輪系統 SC4500　SC5702	□	□	□
③キャスター切り替えレバーを固定位置（下げた状態）で尚且つ キャスター回転止めレバーを下げた状態で前輪を右60度位置に保ち 前輪を持ち上げた時スムーズに前輪が正面方向に転換する　左右２ヶ所	バネ系統　車輪系統 SC1700 SC4402	□	□	□
④キャスター切り替えレバーを固定位置（下げた状態）で尚且つ キャスター回転止めレバーを下げた状態で前輪を左60度位置に保ち 前輪を持ち上げた時スムーズに前輪が正面方向に転換する　左右２ヶ所	バネ系統　車輪系統 SC1700 SC4402	□	□	□
⑤キャスター切り替えレバーを360度回転位置（上げた状態）で尚且つ キャスター回転止めレバーを下げた状態で前輪を持ち上げ、前輪キャスターを 右回転、左回転共に360度ずつスムーズに手で回転させることが出来る　左右２ヶ所	車輪系統 SC4402	□	□	□
１６．走行点検　[メンテナンスガイドP.13]				
①キャスター切り替えレバーを固定位置（下げた状態）で尚且つ キャスター回転止めレバーを固定位置（上げた状態）で車体を違和感なく前方へ押せる	＜メーカー修理＞	□	□	□
②キャスター切り替えレバーを固定位置(下げた状態）で尚且つ キャスター回転止めレバーを下げた状態で車体を前方へ動かした時 前輪キャスターがスムーズに左右60度ずつに方向転換が出来る	バネ系統　車輪系統 SC1700 SC4402	□	□	□
③キャスター切り替えレバーを360度位置(上げた状態）で尚且つ キャスター回転止めレバーを下げた状態で車体を前方へ動かした時 前輪キャスターがスムーズに左右360度方向転換が出来る	バネ系統　車輪系統 SC1700 SC4402	□	□	□
④車体をゆっくりと前方へ走行させながらブレーキレバーを握り 車体を制動させることが出来る	パーツ交換マニュアル P.3～P.5 ブレーキ設定参照	□	□	□
⑤車体をひろげた状態で尚且つ静止させた状態でブレーキレバーを 下げれば駐車用ストッパがかかる	パーツ交換マニュアル P.3～P.5 ブレーキ設定参照	□	□	□

１７．点検の終了にあたって　[メンテナンスガイドP.14]

・バッグ部本体（2点）をフレームに装着してください　　・バッグに取扱説明書を入れてください

※車体の保管の際、駐車用ストッパをかけた状態で保管された場合は後車輪が凹んでしまう恐れがあります

※駐車用ストッパをかけない状態で車体を折りたたんでも自立する、出来る限り水平な場所での保管をお勧めします

※点検が終了して異常が見当たらない車体も長時間使用しない場合は定期的に点検作業を行ってください

お疲れ様でした

No.2025.04